

平成 29 年度 評価委員会 討議内容

1. 開催日時 平成 29 年 5 月 10 日 (水)、平成 30 年 3 月 28 日 (水)

2. 参加者

地域の方、大学教授、PTA 会長、幼稚園より 2 名

3. 内容

(1) 幼稚園の取り組みについて

○重点目標について

- ・『さまざまな自然や小動物に興味や関心をもち「不思議だな」「なぜだろう」「確かめてみよう」「もっと知りたい」という科学的思考や知的好奇心を育む』というテーマを掲げて取り組んできたことについての説明をした。
- ・『主体的に運動に取り組む子どもを育てるための教師の指導のあり方はどうあるべきか』という目標も合わせて取り組んだ結果についての説明を行った。
- ・1 年間取り組んだ評価、子どもや教師の変容、次年度への課題についても説明した。

○地域とのかかわりについて

- ・夏休み中に収穫した子どもたちが育てている夏野菜は、子どもたちと一緒にご近所の皆様へ配って回り、日頃お世話になっている感謝の気持ちを伝える活動とした。

(2) 学校園評価について

○教職員用の自己評価表を活用している。

- ・学期ごとに、教職員が自己評価し、次学期への課題を明確もって職務が遂行できるようにした。
- ・評価を視覚化する工夫が必要との指摘を受けた。

○1 学期と 2 学期の保護者からの幼稚園評価アンケートから見てきたことについて説明をする。

- ・躰の面までも幼稚園に面倒を見てもらおうとする傾向があるように思うとの指摘があった。

(3) 次年度への課題について

○子育て支援事業の一環での新たな取り組みを行う。

- ・園内に保護者がほっとできる場を設け、新たな気持ちで、子育てや仕事、家事へ向かえる支援をスタートしたが、空き部屋がなく、1 学期のみの開催しかできなかった。次年度に向けて検討の余地がある。
- ・子育て相談事業を進める。

○子どもの成長をしっかりと見取れる取り組みとして

- ・ポートフォリオを開始し、定期的展示をし、歳児による発達段階や教育の意図等をしらせている

(4) 地域に開かれた幼稚園に向けての取り組みとして

○高齢者施設との交流や職場体験の受け入れについても、今後も積極的に取り組んでいきたい。